

HOBONIKKAN ITOI SHIBUN

ほぼ日のくびまき

NO.1

ヘアゴム(またはシュシュ)を
使った巻き方



まず、ヘアゴムを用意します。
※シュシュでも大丈夫です。



右端を短く、左端を長くし、「くびまき」を首にかけます。
長くした左端を好みの幅(約20cmを目安)で
折り畳みます。



折り畳んだ「くびまき」をタテにたおして、
両端を持ち直します。
そして、端から10cm幅くらいに折り畳んでいきます。



山折り、谷折りを順番にくりかえし、
じゃばら状にしていきます。



どんどん、折りすすめてくださいね。



首もとまで折り畳んだら、真ん中辺りを左手で持ちます。
※首もとぎりぎりまで折り畳むと、できあがりがかきれいです。



さらに、右端を右手で持ち、折り幅の長さと同じくらいに垂らしている
右の「くびまき」の長さが同じくらいになるよう、
左右の長さを調整します。



次に、折り畳んでおいた左側と垂らした右側を引き合わせます。



ヘアゴムで右側と左側の折り畳んだ部分の真ん中あたりをしっかりと留めます。



ヘアゴムで留めた箇所を上下をおうぎ形に広げて、立体的にふわりとなるようにカタチを整えます。



折り畳んだ部分が首もとの左上にくるよう位置を整えます。



はい、できあがりです。

撮影：石井文仁
スタイリング：井伊百合子
ヘアメイク：鈴木紀子
モデル：一井沙織

ほぼ日のくびまき

NO. 2

きれいなドレープを
つくる巻き方



「くびまき」の真ん中あたりを右手にかけようように持ち、左手で左端を持ちます。

※手に持った状態がやりづらいときは、机の上などに置いてやってみてくださいね。



左手の平をうまく使って、じゃばら状に折っていきます。折り幅でドレープの感じが変わりますので、お好みで調整してくださいね。



程よい長さまで折り畳んだら、左手に持ったまま、右端を首の後ろにまわして、かけます。



右端を、じゃばら状に折り畳んだ左側に引き寄せ、上から重ねます。



持ってきた右端を上から巻くようにして、内側から出します。



上から出した先をややきつめにキュッとひっぱります。



ひっぱった端は、そのままななめ前に垂らします。



8
ドレープの形を整え、
首元の位置を調整します。



9
これで完成です。

撮影：石井文仁
スタイリング：井伊百合子
ヘアメイク：鈴木紀子
モデル：一井沙織